

⑤ 五年 適切な表現にして書く

名前

年

組

番

黒木さんは、次の【きのうの出来事】についての文章を書いたあと、読み返して、適切な表現にしようとしています。あとの一と二の問いに答えましょう。

【きのうの出来事】

わたしは、きのうの夜、母に注意されたのに、おそくまでテレビを見たり、音楽を聞き  
ました。そのため、夜にねむれなくなってしまいました。このようなことになったのは、  
母の注意に耳をかたむけていたらよかったと反省しました。

一 ア ―― 部は、「くたり」が一回しか使われていないので、適切な表現ではありません。「くたり」は、複数の内容を並べるときに使う言葉です。ア ―― 部を「くたり、…たり」という表現を使って書き直しましょう。  
(解答には、「く」と「…」の記号は必要ありません。)

二 イ ～～～ 部は、そのあとに続く「母の注意に耳をかたむけていたらよかったと反省しました。」という内容に対して、適切な表現ではありません。イ ～～～ 部を書き直すときに使うことができる言葉を、1から5までの中から三つ選んで、その番号を書きましょう。  
(解答の順序は、問いません。)

- 1 なるならば
- 2 なるし
- 3 なるのに
- 4 なるのだったら
- 5 なるのであれば

⑤ 五年 適切な表現にして書く	
名前	年 組 番

黒木さんは、次の【きのうの出来事】<sup>てきごうじ</sup>についての文章を書いたあと、読み返して、適切な表現にしようとしています。あとの一と二の問いに答えましょう。

【きのうの出来事】

わたしは、きのうの夜、母に注意されたのに、おそくまで<sup>ア</sup>テレビを見たり、音楽を聞きました。そのため、夜にねむれなくなってしまいました。このようなことになっ<sup>イ</sup>たのは、母の注意に耳をかたむけていたらよかったと反省しました。

一 <sup>ア</sup> 部は、「くたり」が一回しか使われていないので、適切な表現ではありません。「くたり」は、複数の内容を並べるときに使う言葉です。<sup>ア</sup> 部を「くたり、…たり」という表現を使って書き直しましょう。  
 (解答には、「く」と「…」の記号は必要ありません。)

テレビを見たり、音楽を聞いたりしました。

二 <sup>イ</sup> 部は、そのあとに続く「母の注意に耳をかたむけていたらよかったと反省しました。」という内容に対して、適切な表現ではありません。<sup>イ</sup> 部を書き直すときに使うことができる言葉を、1から5までの中から三つ選んで、その番号を書きましょう。  
 (解答の順序は、問いません。)

- 1 なるならば
- 2 なるし
- 3 なるのに
- 4 なるのだったら
- 5 なるのであれば

5	4	1
---	---	---

**\*学習指導にあたって\***

○複数の事柄を並列の関係で書く  
 ○仮定の表現として適切なものを捉える  
 ○それぞれ文脈を押さえた上で、文の中の照応関係を考え、表現に適しているものがどのような言葉なのか、理解して使えるようにしましょう。